		事業シート								
	事業名	施設維持管理事業(農村環境改善センター)	事業開始年度	1986年度						
-	上位施策事業名		担当局・部名	環境経済部						
	根拠法令等	入間市農村環境改善センター設置及び管理条例	担当課·担当名	農業振興課農業・自然・農林調整担当						
	事務区分	■ 自治事務 □法定受託事務	作成責任者	小松辰也						
	実施の背景	農林水産省の「農村総合整備モデル事業」を活用し、農村の環境整備を効果的に推進するための拠点的施設で、 農業団体を対象に集会場や研修施設を整備し、農村環境改善の組織的推進に資することを目的に昭和61年に設置 した。 当時は、会議及び研修施設が市街地に集中しており、金子地区を中心とした農業振興地域には、農家や農業団体 が活動拠点にできる施設がないことや、公民館の使用状況等により現在の設置場所となった。 【農村環境改善センターについて】 ・敷地面積…9253.65㎡ ・建築面積…1096.28㎡ ・延床面積…1265.80㎡ (1階943.01㎡/2階322.79㎡)								
	目 的 (何のために)	農業振興及び市民のコミュニケーションの場を整備することで福祉のる。	D向上を図り、農業の傾	全な発展に寄与す						
	対 象	農業者及び一般	対象者数(全住民	に対する割合)						
	(誰・何を対象に)	成末日久し 加		人 (%)						
	実施方法	□直接実施								
		□業務委託 又は ■指定管理 (委託先又は指定管理者:アイル・コーポレーション株式会社)								
		□補助金〔直接・間接〕(補助先: 実施	E体:)						
事		□貸付(貸付先:) □その他()						
尹		事業内容								
《 概 要	事業内容 (手段、手法など)	・当施設の使用許可及び使用料徴収に関する業務・当施設の維持管理に関する業務・自主事業の企画及び実施								
	関連事業 (同一目的事業等)									

2025 年度

										2025) 平及						
							Į	事美	美シー	ト							
	事業名施設維持管理					業(農村環境改善センター					事業開始年				度 1986年度		
			202	2025年度(予算) 2024年度(決				算)	2023年度(決算)			算)	2022	年度(決	算)		
	П	事業費合計		2	9,146	千円		2	8,846	千円		2	2,837	千円		22,564	千円
コスト	事業費	事業費内訳 (2024年度分)	・農村環境改善センター指定管理料 28,845,463円 (+指定管理者の自主事業収入額 418,000円) 内訳 人件費 14,947,833円 事務費等 9,691,167円 光熱水費 2,585,283円 修繕費 2,039,180円														
	지	担当正職員	0.15	人	1,215	千円	0.15	人	1,215	千円	0.15	人	1,215	千円	0.15 人	1,215	千円
	件	臨時職員等		人		千円		人		千円		人		千円	人	,	千円
	費	人件費合計	Į.	人	1,215	千円		人	1,215	千円		人	1,215	千円	人	1,215	千円
		総事業費		30,361				3	0,061	千円		2	4,052	千円		23,779	千円
具	,	国県支出金	国県支出金の内容			千円	円			千円	千円			千円	千円		千円
沙		地方債					円			千円	[=			千円	i I		千円
		その他特財			2,987	千円			2,824	千円			2,523	千円		1,881	千円
			その他	その他特財の内容使用料、土地貸付料、建物貸付料											•		
高	尺	一般財源		2	27,374					千円			千円		21,898	千円	
		財源合計			0,361	千円	•			千円	24,052		千円		23,779		
			【活動指標名】(実績値/目標値)						単位	2024年度		20	23年度	2022	2年度		
事		活動実績	館内施設利用件数							件			138	33/1440 695/718		/718	
業			テニスコート利用件数						件	1756/1456 173			34/1460 1922/1456		/1456		
実績			自主事業実施回数					回	13/12 1		12/12 7/12		12				
	<u> </u>	単位当たりコスト				/											
事	(成果目標 (指標設定理由等)	農業者等の集会の場としての利用だけでなく、農 解を深めていただき、結果農業振興の一助とする							連した	自主	事業を市民	民等に実	施すること	とで、農業	への理	
業		以太	【成果指標名】(実績値/目標値)						単位	2024年度 202		2022年度					
成果	<u>.</u>		館内施設利用件数						件	1708/1436 1383/1			3/1440	1440 695/718			
*			農業関連自主事業の実施						回	12/13 9/12			5,	/7			
												/			/		/

2025 年度

							2023 平皮				
	事業シート										
	事業名	事業開始年	度 1	.986年度							
	自己評価	廃止・凍結	国・県・仏域・民間への移管	☑ 要改	Z善	玗	見行通り・拡充				
	評価の内容	活発に利用されていた。館、支所、図書館の複合現在は農業者の利用だけできます。 農業の振興に発力を管理自体は適切による考える。	軍営されているが、現在の農業情	業団体の会 分散され、 関係の自主	員数もかなり減少 伏況が大きく変容 事業を開催し一般	いし、また している の方にも	- 全子地区に公民 。 ・ 利用していただく				
課	2024年度	現在の農業情勢にあった効果的な活用方法を検討									
題	2025年度	現在の農業情勢にあった効果的な活用方法を検討									
	今後の予定	費用対効果を含め、現在 ていく。	生の農業情勢にあった効果的な活	用方法を検	討するなど、施設	そのもの	のあり方を研究し				
	比較参考値 地自治体での類似 事業の例など)										
	特記事項										